

第7回

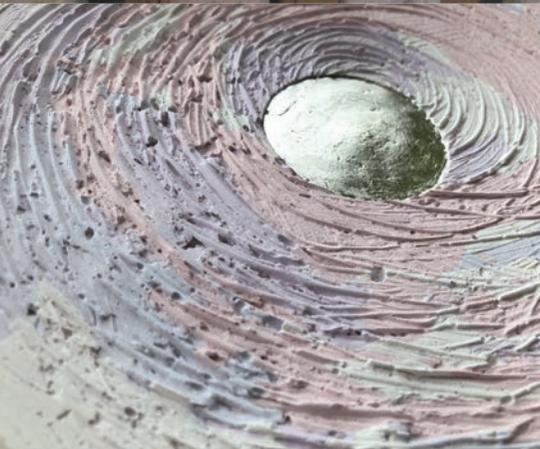
Group goût

Gg展

2018.5.8|火| - 5.13|日|

ふくやま美術館 ギャラリー 入場無料

開館時間 9:30 - 17:00/ 最終日 16:30まで



マチエール、再び?

デジタル技術で何でも出来てしまうのではないかと考えがちな今、手作業で物質的な素材を使って美術作品を作る意味とは何であろうか。

美術家ならいつでも感じていることだろうが、アイデアやヒントが浮かんだ時にそれを留めるのは何時も紙の上だということ。それが逃げていかない内にスケッチブックを開き、鉛筆を走らせる。頭の中のイメージに近づけるように手を動かし、ページをめくり何度も繰り返す。近いものができれば、着色して形にする。そうした幾つものスケッチがなければ、大きな作品もままならないのだ。スケッチブックは美術家自身にとってとても重要であり、あまり人に見せるべきものでもない。その創作プロセスも公開を前提としていない。美術家たちは、スケッチをもとに、カンヴァスや絵具、筆、石膏、粘土といった道具や素材を使いこなし、絵画や彫刻を造る。その時に残るのが、筆遣いや手作業の痕跡である。いくら上手く処理しても、その痕跡は消えることはない。我々はそれを「マチエール」と呼ぶとともに、鑑賞の対象として重視する。デジタルと違い手作業だからこそ残るもので、そこに高度な技術や偶然の面白さが表れている。美術作品とは、手と脳との協働作業によって生まれるものであり、その痕跡としてのマチエールの味わいが再び見直されつつある。創作プロセスにデジタル技術が介在する場合があっても、それだけが主役になることはないのである。

今回のGg展には、新しい仲間が加わるとともに、スケッチ的な小作品や創作プロセスの映像も公開する。それは、鑑賞者に観てもらいたいというよりも、美術家が自らの創作プロセスを見直し、もう一步前に進ませたいとの思いからである。

谷藤史彦(ふくやま美術館相談員)

* Gg展は、2012年に高地・渋谷・長谷川・和田の4人によって結成され、仲間を増やしつつ活動を続けるグループ・グー(Group goût)の展覧会である。

■岡孝博

1970年 広島県尾道市生まれ
2011年 東京藝術大学大学院先端芸術表現専攻研究生修了
Re-Act(広島市現代美術館)(2007),大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ(新潟)(2009)
波浮港現代美術展[伊豆大島](2011),雨引の里と彫刻[茨城](2015)
現在 新制作協会会員

■高地 秀明

1955年 広島県尾道市生まれ
1978年 愛知県立芸術大学美術学部絵画専攻卒業
広島県美術展覧会大賞受賞(1987),天満屋福山店美術画廊個展(2000),ふくやま美術館個展(2002),イタリア・レカナーティ平和美術展(2006),第9回春季二紀展選抜奨励賞受賞(2008)
第63回二紀展同人優賞受賞(2009),しづや美術館新館個展(2017)
現在 二紀会会員,広島大学名誉教授

■酒井 一樹

1988年 広島県福山市生まれ
2013年 尾道市立大学大学院美術研究科修士課程(油画)修了
小林和作奨励賞(2012),グループ展「備後魂Next」(Space甞語る,2015,17,18),二人展「ただいま『〇〇中』」(こち ComfortGallery 器(2016),個展「あつこの人」/Gallery Bar夢喰(2017)
現在 無所属

■渋谷 清

1962年 東京都生まれ
1987年 東京芸芸大学大学院教育学研究科修士課程(絵画講座)修了
銀座スルガ台画廊(91,93,95,98/東京),しづや美術館(95,97/福山),成羽町美術館(96/岡山),ギャラリー福山(97,99,01,03,05,06,08,10,12,13/東京),池田舎(98/東京),ギャラリーエスプリ・ヌーボー(99,02/岡山),Galeria Punto(16/兵庫),Shonandai MY Gallery(16/東京)などで個展開催
現在 無所属,福山市立大学教授

■瀬尾 佳枝

1976年 広島県福山市生まれ
1999年 名古屋芸術大学美術学部彫刻学科卒業
日展初入選(1998) 白日展初入選(1999) 白日展佳作賞(2000)
現在 白日会会員,東部美容専門学校,高等学校講師

■瀧 真理子

1984年 大阪府生まれ、後に広島県に移住
2008年 名古屋芸術大学美術学部洋画コース卒業
2011年 独立展初入選、尾道市美術教育委員会賞
現在 無所属,広島県立可部高等学校教諭

■長谷川 雅敏

1956年 広島県福山市生まれ
1979年 岡山大学教育学部特別教科美術・工藝教員養成課程卒業
東光展初入選(1979),東光展「東光賞」受賞(1983),広島県美展3回受賞 無鑑査(1990),日展初入選(1994),時修館個展(2009),東光展「会員賞」受賞(2011),東光会審査員推挙(2016)
現在 東光会会員,広島県立三原東高等学校教諭

■橋野 仁史

1982年 熊本県生まれ
2007年 尾道市立大学大学院美術研究科修士課程(油画)修了
個展「Fog」(福山天満屋,2017),「HIBI」(尾道市立大学美術館2014,2012,2010,2008)「橋野仁史・炭田紗季二人展」(GALLERY M.A.P,2010),「尾道からの3人展」(アートガーデン,2008)など。第82回国展 絵画部奨励賞、第88回国展 会友賞
現在 国画会準会員,尾道市立大学美術学科講師

■花岡 寿一

1968年 広島県尾道市生まれ
1992年 名古屋芸術大学洋画卒業
一枚の絵ギャラリー(銀座,2006~)、しづや美術館(福山)などで個展開催、光陽展安田火災財団奨励賞(2000)、絵の現在選抜展金賞(2005)しんわ美術展グランプリ(2005)
現在 光陽会会員,福山YMCA芸大美術大受験予備校主任講師

■原 夕希子

1987年 広島県福山市生まれ
2011年 尾道市立大学大学院美術研究科修士課程(油画)修了
個展:ギャラリーひらた(2009・2010),Space甞語る(2013)グループ展:Space甞語る(2013以降毎年),ヴァニラ画廊(2017),第三回大美アートフェア(2018)受賞歴:第27回ホルベイン・スカラシップ奨学生,第五回ヴァニラ大賞/宮田徹也賞
現在 無所属

■牧原 竜浩

1976年 広島県広島市生まれ
2005年 広島市立大学大学院芸術学研究科博士後期課程単位取得満期退学
2001年~グループ展「RUBICON展」(天満屋広島八丁堀店/広島、東邦アート/東京・銀座)
「第1回,第2回ホキ美術館大賞展」入選(ホキ美術館/千葉,2013,2016)
現在 無所属,広島大学附属福山中・高等学校教諭

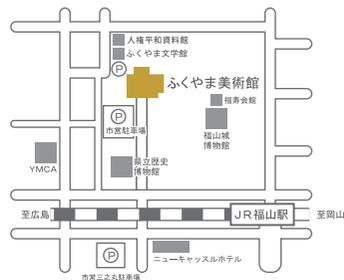
■和田 道雄

1960年 広島県福山市生まれ
1986年 東京芸芸大学大学院教育学研究科修士課程(絵画講座)修了
1997年~ギャラリーイセヨシ,藍画廊,フタバ画廊(以上東京),しづや美術館(福山)などで個展開催、広島県美術展奨励賞(1993,第47回同賞),公募「広島美術」佳作(広島市現代美術館2003)等受賞
現在 独立美術協会準会員,広島県立福山誠之館高等学校教諭



第6回Gg展ギャラリーートク

- 第7回Gg展
- 会期: 2018年5月8日(火)~5月13日(日)
- 開館時間: 9:30~17:00 [最終日は16:30まで]
- 入場無料
- 会場: ふくやま美術館 ギャラリー
〒720-0067 広島県福山市西町2丁目4-3
- 問い合わせ先: グループ・グー 代表 和田道雄
TEL: 090-4142-9881
- アクセス: JR福山駅北口より西へ約400m
- 出品作家と美術館学芸員によるギャラリーートク
5月12日(土) 15:00~16:00 ギャラリー内



○ Gg展 blog

出品作家の情報、展示案内など随時更新しています。
URL: groupgout.blogspot.com

○ インスタグラムでは「Gg_fukuyama」で検索

○ Facebookでは「グループ・グー」で検索



近日開催のご案内

Gg2展

~11の視点~

全期 2018年6月6日(水)~11日(月)

会場 福山天満屋6階 美術画廊

最終日は午後5時開場